


平成30年度 都立学校・学校経営シート

校章	 <b>都立中野特別支援学校</b>		知的障害	基	通学区域	中野区、新宿区(小・中学部全域、高等部一部)、渋谷区(一部)、杉並区(高等部のみ一部)										
	<b>児童・生徒一人一人を確かに育てる学校</b>				進路実績	企業就労13名、24%(事務補助3、小売販売2、飲食厨房4、物流1、サービス3) 就労移行支援4、継続支援A型1、継続支援B型11、自立訓練4、生活介護15、その他3										
基	所在地	〒164-0014 中野区南台三丁目46番20号	電話番号	03-3384-7741	本 情	教 育 課 程 特 徴	①	小・中学部:児童・生徒の実態に即し、知的障害、自閉症、重度・重複障害に分けた教育課程の編成・実施								
	アクセス	(1) 地下鉄丸の内線 方南町駅下車 徒歩7分 (2) JR新宿駅下車 京王バス永福町行(約15分)栄橋下車 (3) 京王井の頭線永福町駅下車 京王バス新宿駅西口行(約10分)栄橋下車					②	高等部:生徒の実態に即し、普通学級を2類型に分けた教育課程の編成・実施(2、3年生)								
設置学部	小学部、中学部、高等部			③			専門家と連携したアセスメントの実施及びアセスメントを活用した指導									
幼児・児童生徒数	277名(小学部 99名、中学部 51名、高等部 127名)			④			地域と連携した作業学習等の実施									
学級数	55学級(小学部 22学級、中学部 12学級、高等部 21学級)			⑤			就労支援アドバイザーを活用した授業改善									
報	スクールバス	7台(中型5台、小型2台)			報	学 校 評 価	副籍実施状況	78名(直接交流31名、間接交流47名)59.5%(平成29年度実績)								
	その他	「特別支援学校におけるスポーツ教育推進」指定校 「平成30年度都立特別支援学校における社会貢献活動モデル事業」指定校					学校評価	学校評価アンケート回収率 97%。生徒評価肯定的評価の割合 82%。保護者の評価肯定的評価の割合 87%。平成28年度との肯定的評価の比較 保護者評価では全ての項目で肯定的評価が増加。								
目指す学校		「安全・安心」を基盤に、「分かる」ことや「できる」ことを確かな力として広げ、生きる力を育てて一人一人の自立と社会参加を実現する														
今年度の重点目標				今年度の取組と自己評価												
目標①	<b>専門性に基づく授業の充実</b> ・ICT機器を活用した授業づくりの推進。 ・外部専門員による授業アセスメント及びケースカンファレンスの推進。 ・教員の専門性向上のための研究・研修活動の推進。 ・わかりやすい授業づくりに向けた教材作成の推進。			・各学部ごとにICT機器を活用した授業実践に取り組んだ成果について2月8日に全国公開授業研究協議会を実施し、全国から98名の参加があった。「ICT機器を活用した授業づくり」というテーマで、授業実践と全体会・分科会、シンポジウム「特別支援教育におけるICT活用の今後の展望について」を開催した。 ・外部専門員を年間1500時間活用し、授業後の時間で授業アセスメントやケースカンファレンスを174回実施した。 ・わかりやすい授業づくりに向けた教材作成の推進として、各教員が5点以上の教材を作成した。また、それらの教材等を校内で展示する機会を7月と2月に設けた。外部講師を招いた校内専門研修会を5回実施した。												
目標②	<b>進路指導・職業教育・キャリア教育の充実</b> ・就労支援アドバイザーを活用した授業改善、専門性の向上。 ・関係機関と連携した企業セミナーの開催。 ・職場定着支援等の卒業生支援の充実。 ・保護者を対象とした進路指導研修会の推進。 ・地域との連携を図った職業教育の充実。			・就労支援アドバイザーを年間15回招聘し、高等部Ⅲ類型の職業の授業における授業改善や、特別授業を実施した。 ・関係機関を連携した企業セミナーを2回開催した。 ・卒業生の職場定着支援等のため、3年間就労先の巡回を行っている。進路専任の教員をはじめとして、年間128回巡回指導を実施した。また、本人講座を1回、同窓会を3回実施した。 ・年3回の保護者向け研修会、年3回の保護者向けの企業見学会を実施した。また年間5回の進路だよりを発行した。 ・近隣の商店等での高等部Ⅲ類型生徒の定期的な就業体験の他、中学部3年生が高齢者施設で清掃体験を行った。												
目標③	<b>特別支援教育のセンター的機能の発揮</b> ・地域の幼・小・中・高等学校の相談・研修会支援の実施。 ・幼児教室、子育て支援事業の充実。 ・専門性向上研修会の推進。 ・副籍交流、学校間交流の充実。 ・関係機関と連携した支援会議の推進。			・地域の幼稚園・保育園・小・中・高等学校等への研修支援及びケース相談を77回実施した。 ・心理相談室における認知検査後の保護者、担任への結果通知の実施した。 ・就学前の幼児・保護者を対象とした幼児教室を開催し、就学への見通しと安心感を築く機会を設定した。 ・学校相談日と心理相談を49回実施した。関係機関と連携した支援会議を35回実施した。 ・地域の教員等向け専門性向上研修会2日間4講座延べ1098名、放課後等デイサービス、移動支援事業所等を対象の研修会を実施した。												
数値目標	今年度の数値目標の内容					27年度	28年度	29年度	今年度	31年度	32年度	33年度				
	目標①	高等部生徒による学校評価:「学校が楽しい」%/回収率%				目標	実績	目標	実績	目標	目標	目標				
	目標②	一般就労率(都立特別支援学校普通科平均:30~35%)				90/85	90/85	90/85	94/76	90/85	82/85	95/85	82/85	95/85	95/85	
	目標③	副籍の実施率				35%	33%	35%	27%	35%	24%	35%	19.3%	35%	35%	35%
						40%	57%	40%	60%	60%	61%	65%	59.5%	65%	65%	65%

# 中野特別支援学校の教育活動

## 専門性に基づく授業の充実

### 障害の特性を踏まえた支援の工夫

わかりやすい  
数理解説板



わかりやすい  
田舎の職業や技術を  
紹介して



コミュニケーション  
の力を育てる



## 進路指導・職業教育・キャリア教育の充実

中野のキャリア教育  
～小中高一貫校の  
強みを生かした取り組み～



## 特別支援教育のセンター的機能の発揮

### 教材教具の工夫

～平成 29 年度 中野特支教材展より～



### 盛んな交流教育

